

# ひろしま 農林水産振興ニュース

## 第29号

H19.7.1

財団法人 広島市農林水産振興センター  
Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries Promotion Center  
〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号  
TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149  
http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/

◆個人情報に関する基本方針◆  
皆様から提供していただいた個人情報は、当財団において適正な管理のもと、財団の活動の範囲内において保存、利用いたします。  
なお、個人情報の第三者への提供については、法令に基づく場合、本人の同意があった場合、その他特別の理由のある場合を除き、提供された目的以外の用途に又は提供された目的を超えて第三者に提供いたしません。

こんちゅう館社会貢献事業のお知らせ

# イモちゃん登場!!

こんちゅう館では小学校・中学校・高等学校と連携して、積極的に理科教育を支援しています。  
そして、学習を促進する強～い味方が平成19年の新春に整備されました。  
それが、移動教室「イモちゃん」と「ハイビジョンカメラシステム」です。



中はとっても  
広いんだ!

ドーム内部は広く、不思議な  
雰囲気空間になっています。  
児童は鮮明なハイビジョ  
ン映像に集中することができます。

密閉型のエアドームテント「イモちゃん」は、他に例を見ないオ  
リジナルなもので、こんちゅう館職員によって形状・機能などすべて  
が新たに企画・開発されたユニークな自然観察学習支援ツールです。

ハイビジョンカメラがとらえた小さな昆虫の世界を、観察地に設営  
された「イモちゃん」内でリアルタイムに観察することができます。



ぼく、イモちゃん!  
よろしくね!

機能も充実だよ!



▲ハイビジョンカメラ・上映機材ほか

問 こんちゅう館 (☎899-8964)

※「イモちゃん」と「ハイビジョン機材一式」は、理科教育の推進を目的として「独立行政法人科学  
技術振興機構」が主催する「地域科学館連携支援事業」の一環として支援を受け、整備されました。

## ごあいさつ

本年4月、理事長に就任いたしました渡田春男でございます。

本財団は、広島市農業振興センター、森林公園、水産振興センター、市民農園などの管  
理運営を行うとともに、広島市の農業・林業・水産業の振興を図るための各種事業をおこ  
なっております。

農業振興につきましては、“ひろしまそだち”製品の地産地消の  
推進、若い農業経営者の育成や定年後の就農に向けての支援事業、  
獣医師による畜産振興事業など、森林・林業振興につきましては、  
森林や昆虫を使った自然体験活動の推進事業、市民参加の森林づ  
くり事業など、水産業振興につきましては、カキ養殖等に関する指  
導や調査を行うとともに、小学生の漁業体験、広島ブランドカキ  
開発事業や魚介類の種苗生産などを行っています。

今後とも、市民の安全で安心な食生活に寄与するよう努力して  
まいりたいと思っております。引き続き皆様のご支援、ご協力を  
賜りますようお願いいたします。



財団法人  
広島市農林水産振興センター  
理事長 渡田 春男

## ひろしま 森の市

と き 平成19年10月21日(日)

と ころ 広島市森林公園

内 容 森づくりを行う団体の活動紹介、  
木製品・森の産物の展示、即売。

問 森づくり推進担当 (☎899-1005)



# ”ひろしま活力農業” 経営者育成事業

本財団は、広島市農業の将来を担う若い優秀な人材を育成するため、ひろしま活力農業“経営者育成事業”に取り組んでいます。

この事業は、活力あふれる力強い担い手を育成することで、市民へ新鮮・安心な野菜を安定的に供給するとともに、農村部の活性化を図ることを目的としています。

これまで、年2名ずつ、合計16名が就農し、安佐北区白木町や安佐南区沼田町でコマツナやミズナなど軟弱野菜を中心とした農業経営を行っています。

4月から本財団で研修を始めました。2年後の就農を目指して栽培技術や農業経営を学んでいます。



2年後の就農を目指して研修をスタートした河野将史さんと（31歳・左）と中田賢志さん（27歳・右）

きめ細かな指導のもと基礎から学んでいます

沼田町吉山地区で2年目の実地研修中です。来春の自立を目指して、地域の方に応援いただきながら頑張っています。



来春の就農を目指し実地研修をスタートした今田典彦さん（27歳・左）と岡亮さん（21歳・右）



地域の方にお手伝いいただきながらコマツナを市場出荷しています

新たに、4月からは、将来の農業

経営者を目指して、9期生の今田典彦さんと岡亮さんが安佐南区沼田町吉山でそれぞれがビニールハウス約30aによる実地研修を開始し、10期生の河野将史さんと中田賢志さんが本財団で1年目の基礎研修を開始しました。

就農後は、年間約16万束の軟弱野菜を生産・出荷し、1,000万円の売上げを目標としています。

団指導課構造改善係

（☎845-4347）

## スローライフ 始めました

平成19年4月1日、第2期生の5名が新たに農業を始めました。今回の就農地はいずれも安佐北区の5か所。自然豊かな農村で長年の夢を実現するための第一歩を踏み出しました。安佐町久地地区に就農した勝田さんは、「農業は自然相手の仕事。研修で学んだことを思い出し、早く地域にとけこんで、あせらず着実にそしていろんな作物を育てて行きたい。」と意気込みを熱く語っています。また、第3期生の5名が本財団で研修を始めています。



白木町三田に就農した加藤さん



安佐町久地に就農した勝田さん



白木町古屋に就農した松本さん



研修中の3期生



可部町桐原に就農した山崎さん



高陽町狩留家に就農した後藤さん

団指導課構造改善係（TEL845-4347）

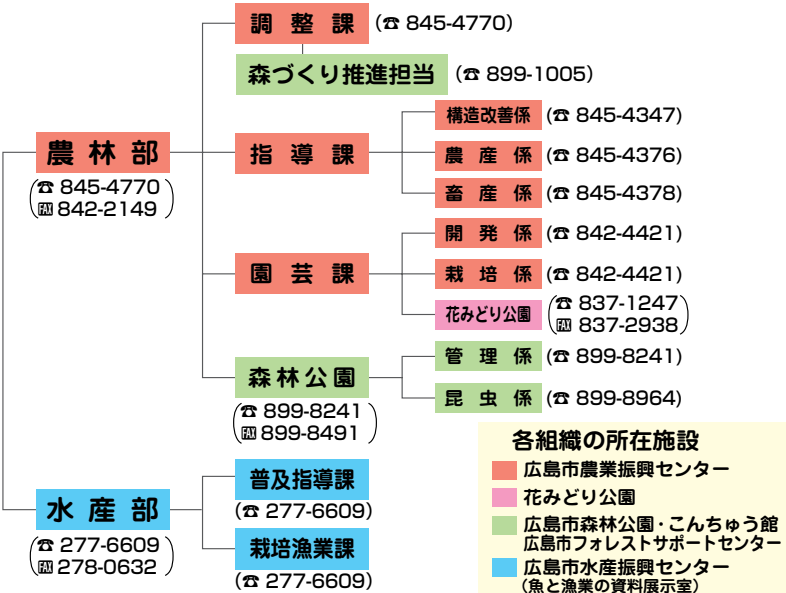
## 更なる 和牛増産 にむけて

平成19年4月27日、和牛改良組合を広域化し、市内全体での和牛改良・振興を行う目的で白木町和牛改良組合と湯来町肉用牛育成同志会が統合され、広島市和牛改良組合が設立されました。この組合は、和牛振興の核となる組織であり、今後は、安佐、上安、沼田地区の畜産農家も参加し更なる和牛増産を図っていきます。

団指導課畜産係（☎845-4378）



### 財団法人 広島市農林水産振興センターの 組織図と連絡先



### かんたん レシピ

#### 小松菜とあさりのからしあえ

##### 材料(4人分)

小松菜……………1束  
あさりむき身……………200g  
酒大さじ……………1杯  
しょうゆ……………大さじ2杯半  
ねりからし……………小さじ1杯半

##### 下ごしらえ

- あさをざるに入れ水を流しながらふり洗いし、砂を洗い落とす。
- 小松菜を3cm位の長さに切る。
- フライパンに酒大さじ1杯を煮立てて、むき身を煮立てる。身がふくらしたら取り出す。
- その煮汁で小松菜を炒め、しょうゆ大さじ1杯を入れ、しんなりしてきたら、ざるに打ち上げ、汁けを切る。

##### 作り方

すり鉢にねりからし小さじ1杯強を入れ、しょうゆ大さじ2杯半砂糖大さじ2分の1杯を入れ、すり混ぜる。むき身を入れよく混ぜ合わせ、小松菜を入れまんべんにまぜて皿に盛る。

団指導課農産係（TEL845-4376）



# 「食」と「農」を結びつける取組み

昨年度までの2年間、「学校を中心とした食育推進事業」の推進校である南区の比治山小学校と皆実小学校で稲及び大豆の栽培について農業体験活動の指導を行いました。今年度からは「食」と「農」を結びつける取組みをさらに進めるため、認定農業者や女性農業士などプロの農家に農業体験活動の指導をしてもらう仕組みを作りました。教育委員会を通じて案内したところ、井口小学校はじめ計10校から稲や大豆、さつまいもなどの栽培について体験活動指導の申し込みがあり、順次指導を行っています。農業生産のプロである農家が農業体験活動の指導を行うことで、子供たちの農業に対する理解はさらに深まると期待されます。

☎指導課農産係 (TEL845-4376)



## あなたと育てる 「ひろしまそだち」野菜食味調査

1月30日、プチヴェール(非結球芽キャベツ)、赤ねぎ3品種、キャベツ、イチゴ3品種について、試食後の感想や意見を聞きました。参加者からは、「プチヴェールは、店頭で試食販売などをして消費者に周知すれば売れるのではないか。」との意見が出ました。食味調査会終了後は、希望者をほ場に案内し、野菜の栽培について理解を深めてもらいました。

☎農林部園芸課 (☎842-4421)



## 直売所向け野菜・花き展覧会～冬の恵み～

1月25日、プチヴェール(非結球芽キャベツ)、キャベツ、露地コマツナ、赤ねぎなど、秋冬作野菜を試食し、枝豆、スイートコーン、小菊など春夏作野菜・花きの栽培講習を行いました。参加者からは、「新品種に関する情報はつかみにくいので、これからも続けてほしい。」との声が聞かれました。

☎農林部園芸課 (☎842-4421)



## 三国市民農園運営委員会 設立総会開催

8月に開園予定の広島市三国市民農園の管理を行う、「三国市民農園運営委員会」の設立総会が3月18日に開催されました。運営委員会規約、予算案、事業計画案を承認し、役員を選出しました。委員からは、他の市民農園の運営状況などについて質問が出ました。

☎花みどり公園 (☎837-1247)



## オニオコゼの安定生産に向けて研究中



平成17年度からオニオコゼの種苗生産技術開発試験に取り組んでおり、今年で3回目のチャレンジになります。ふ化してから約20日間の浮遊期(写真左)が特に飼育が難しく、安定生産にむけて奮闘中です。

## 放流したオニオコゼが獲れたよ



オニオコゼの捕獲調査を行いました。捕獲されたオニオコゼ5尾のうち、背びれが通常よりも短い**標識魚**(平成17年度放流)が**2尾**確認されました。

今回の調査で、放流魚が広島湾で生き残っていることが確認され、放流時に全長約5cmであった種苗が1年半で約15cmまで成長していました。

また、漁業者から小型のオニオコゼが獲れ始めたとの情報もあり、放流効果が期待できます。

| 年度 | 放流した魚   | ※標識した魚  |
|----|---------|---------|
| 17 | 4,700尾  | 1,000尾  |
| 18 | 40,000尾 | 11,000尾 |

※背びれの一部をカットして放流しています。

☎栽培漁業課 (☎277-6609)

## 海辺の教室に参加しませんか？

広島市水産振興センターで、毎月第三日曜日(11月を除く)に小学校3～6年生と保護者の方を対象に海辺の教室を開催しています。

見て、触って、料理の実習/試食ができるテーマも…。実習を通して魚や漁業について学びます。ぜひご参加ください。申込みは毎月1日(1日が休日・祝日の場合は翌平日)から電話、FAX、インターネット(<http://www.suisansc.or.jp/kyoshitu.html>)でできます。

詳しくは、インターネットが毎月1日の「市民と市政」をご覧ください。

海辺の教室実施風景▶

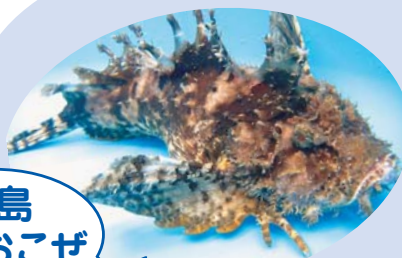


| 開催月日  | テ - マ   | 主な内容(実技)  | 開催月日  | テ - マ  | 主な内容(実技)   |
|-------|---------|-----------|-------|--------|------------|
| 7/15  | 育てる漁業   | クロダイ稚魚の放流 | 12/16 | カキ養殖   | カキ打ち       |
| 8/19  | 海辺のいきもの | 海辺の生物の観察  | 1/20  | ノリ養殖   | ノリすき       |
| 9/16  | プランクトン  | 顕微鏡観察     | 2/17  | 魚のおろし方 | クロダイの三枚おろし |
| 10/21 | かまぼこ    | かまぼこづくり   | 3/16  | ワカメ養殖  | 塩蔵ワカメづくり   |

## 広島の新ブランドです

水産振興センターで種苗生産の開発を行っているオニオコゼと一粒殻付きカキのブランド名が決まりました。

広島の  
ひとつぶ育ち



広島  
安芸おこぜ

水産振興センターで種苗生産の開発をしています



水産振興センターで養殖技術を開発しています

☎普及指導課 (☎277-6609)



**広島市森林公園・広島市フォレストサポートセンター  
こんちゅう館**

〒732-0036  
広島市東区堀田町庫ヶ丸173番地  
☎ (082) 899-8241  
☎ (082) 899-8491  
<http://www.hiroins-net.jp/h-sinrin/>

**【バス利用】**  
広島バス：小河原車庫方面行き  
登石停留所下車、徒歩約60分

**【自家用車利用】**  
山陽自動車道  
広島東I.C.から約10分  
広島駅から約30分